

幼児教育関係者様

広島大学附属三原幼稚園
園長 柳澤 浩哉
(公印略)

第74回広島県幼稚園教育研究大会（フレーベル祭） 開催のご案内（WEB開催）

幼児教育の先駆者フレーベル先生を偲んで、下記要項のように第74回フレーベル祭を開催しますので多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 主催 広島大学附属三原幼稚園
- 共催 広島県国立幼稚園こども園連盟
広島県内幼稚園保育園連絡協議会
三原市保育協議会
- 後援 広島県教育委員会（申請中）
三原市教育委員会（申請中）
- 日時 令和5年5月29日（月）
- 日程 入室 14:30～14:50
祭典 14:50～15:00
講演 15:00～16:30
演題「幼児期の遊びを通じた学びとはー幼保小の接続を考えるー」
講師 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部 学部長
教授 津金 美智子 先生



参加申し込みについて

- ◆申込期間 令和5年5月18日(木)までに右のQRコードまたは、広島大学附属三原学校園HPにある申し込みフォームからお申し込み下さい。

- ◆会費 無料

- ◆その他 ○ミーティングソフト「ZOOM」で開催致します。
○5月24日（水）PM、メールにてミーティングIDやパスワード接続URLをお送り致します。
○5月24日（水）17:00までに、ZOOMのご案内メールが届かない場合は附属三原幼稚園（0848-62-4642）までご連絡下さい。こちらから電話することはできませんのでご了承下さい。
○5月26日（金）16時00分から16時30分までの間、接続確認を行います。
ZOOMソフトの接続に不安のある方はご利用下さい。
○変更が生じた場合は、広島大学附属三原学校園HPにてお知らせ致します。



広島大学附属三原学校園 HP
URL https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara

フレーベルに依ると幼児は弱い存在であるよりは、寧ろ偉大な創造力を秘めている強い生命体である。彼は新しくこの世に生まれて来た子供は、恰も親木から落ちて来て、生命を自己自身のうちに操っている成熟した穀粒のような発展的なものであると述べている。しかもその発展は一般的な生命全体と絶えず精神的な関係を保ちつつ、自己活動的に自己自身から現れて来る。だから児童の活動や行動は総て目覚めつつある児童生命の現われと見なければならぬ。幼児がひとりで絶えず忙しく活動するが、これは総て幼児の内なる生命が自己発展をしているからである。

(中略)

真に健康な幼児は常に活動的で、絶えず何かせずにはいられない。彼等を見たもの、聴いたもの、触れたものを、再び自己の力で外に表わしたいのである。また自己のうちにあるもの、自己のうちに生き生きとしているものが、自己の外にもありたいと願うのである。これらのことをわれわれは子供の遊戯やままごと遊びの中に十分看取することが出来るであろう。子供の生活は悉く遊戯であるといわれている。子供の遊戯は大人の目には意味なきもの、価値なきもの見えるが、併し幼児にとってはそれは生活の具体的な活動である。しかも幼児はこの遊戯活動において生きており生活しているのである。従って幼児教育とは主として子供の生活の具体的な活動であるこの遊戯を育てること以外のものではない。この遊戯の中に子供の知、情、意等のあらゆる精神活動が含まれている。だからわれわれは遊戯において、また遊戯を通して子供の知識をひろめ、情操を涵養し、意思を陶冶する他はない。幼児教育の機関を学校と呼ばないで幼稚園とフレーベルがつけたのもこの意味からである。

このように考えて若し幼稚園の先生が花園における園丁の心遣いのように、人類の花である幼児の本性を研究し、自然的に幼児を一定の秩序のもとに、また楽しき遊びのうちに、幼児を導き育てるならばそれこそ真にフレーベルの精神に即した幼稚園であるということが出来る。また花園の中にある各々の花が園丁の行き届いた心遣いのもとに、他の多くの花とよく調和を保ちながら自己の個性や自己の個有の美を發揮してはじめて花園は全体としての美しさを發揮することが出来る。これと同様われわれの社会に住んでいる一人一人の人間がお互いの立場を尊重しつつ、自己の個性を發揮することに依ってはじめて明るいよい社会が現われて来る事が出来る。

広島大学教育学部附属幼稚園 (現：広島大学附属三原幼稚園)

創立四十周年記念誌より抜粋

フレーベル祭は今年で第 74 回を迎えます。フレーベル先生の生誕を記念し、幼児教育の原点に立ちかえる会とさせていただきます。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

広島大学附属三原幼稚園

園長 柳澤 浩哉